



今月のお知らせ

社会教育センター図書室
☎28・5449

休館 資料整理のため、4月30日(日)は、図書館をお休みします。
▶**問合せ** 社会教育センター図書室 ☎28・5449

ゆめっ子のおはなし会

ボランティアグループによる楽しいおはなし会を開催します。ぜひ親子そろってご参加ください。

とき 4月15日(土)午後1時30分～
ところ 社会教育センター幼児遊戯室
対象 小学校低学年、幼児
問合せ 社会教育センター図書室 ☎28・5449

絵本の森

ボランティアグループによる大型紙芝居や絵本の読み聞かせを行います。ぜひ親子そろってご参加ください。

とき 5月6日(土)午前10時30分～
ところ 社会教育センター幼児遊戯室
対象 小学校低学年、幼児
問合せ 社会教育センター図書室 ☎28・5449

新刊

児童書

とんでやすんでかながえて…

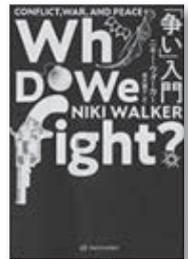
五味 太郎 作(偕成社)
ことりさんはちょっと飛んで、ちょっと休み、木の実を食べたら、またちょっと飛んで、すこしずつ進んでいきます。でも、突然大きな海が!ことりさんは…。自分のタイミングは自分で決めていいと、子どもを応援する絵本。



一般書

「争い」入門

ニキー・ウォーカー 著 高月 園子 訳(亜紀書房)
ひととは争わずにはいられないの?それは本能?戦争はなくなるの?対立、紛争、戦争の「しくみ」、そして「平和」について、小学生から大人まで、誰にでも必要な基礎知識を解説する。



一般書

審議官

今野 敏 著(新潮社)
米軍から特別捜査官を迎えた件で、県警本部長とともに警察庁長官官房に向かった竜崎。審議官からの責任追及に、竜崎のとった行動とは…。名脇役たちも活躍するスピンオフ短編集。「小説新潮」等掲載に書下ろしを加え単行本化。



一般書

木挽町のあだ討ち

永井 紗耶子 著(新潮社)
雪の降る夜、芝居小屋のすぐそばで、美しい若衆によるみごとなあだ討ちが成し遂げられた。2年後、ある若侍が大事件の顛末を聞きたいと木挽町を訪れる。芝居者たちの話から炙り出される真相は…。「小説新潮」掲載を書籍化。



豊山俳句クラブ 青山克己 選

まだ少し冬を残して鳥帰る

田村多喜子

三世代十人集ひかるた取り

山下敬太

本堂の寸借しての歌留多会

坪井昭子

粉雪や小さきチョコと淡い恋

谷崎 琴

あの頃と変らぬ生家日脚伸ぶ

杉浦みどり

宿坊の長き廊下や凍返る

岡島 齋

日脚伸ぶ迷路の続く土管坂

坪井径子

あひづちを打ちて会話の春近し

水野真弓

飛び跳ねて雪の中行くごんぎつね

高木須磨子

演芸場囃りはためく二月辰

青山とも子

中天に残月凍ててとどまれり

青山克己

編集後記

新年度を迎え、豊山町が、よりよいまちづくりを目指して、新たな一歩を踏み出した▼特集にあるとおり、令和5年豊山町議会第1回定例会において、鈴木邦尚町長が令和5年度の施政方針演説を行った▼豊山の新時代へと新たな歩を踏み出すをテーマに6つの柱を重点施策とし、中でも、避難所・賑わい施設の整備の本格的な実施、子育て世帯や子どもへの支援拡充など、豊山町の新たな時代の象徴となる取組を進める▼現在、日本の出生数は過去最少の80万人余りとなり、少子化・人口減少が急速に進んでいる。昔前はあまり見なかったスマートフォンを誰もが持ち、完全自動運転も非現実的ではなくなってきた。昔前の常識が常識ではなくなってきた。この先の10年は、これまでの10年よりもさらに早いスピードで変化することも言われている▼目まぐるしく変わる社会のニーズに対応しながら、住みやすいまちづくりを進めていくためには、住民の方のリアルな意見、これまでの価値観にとらわれない新たな発想が求められる。住みたいまち、住み続けたいまちの実現に向け、町民の皆さまとともに一丸となつて、まちづくりを考えていきたい。